

23粧工連第12号  
平成23年10月5日

日本化粧品工業連合会傘下会員各位

日本化粧品工業連合会  
会長 前田 新造

日本化粧品工業連合会 SPF 測定法基準の改定について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、日本化粧品工業連合会では、平成19年7月10日付で作成致しました「日本化粧品工業連合会 SPF 測定法基準<2007年改定版>」を SPF 測定法の自主基準として運用しておりますが、平成22年(2010年)11月15日付で In vivo SPF 測定法が、ISO(国際標準化機構)から IS(国際規格)として発行されたことに伴い、自主基準を別添のとおり改定致します。

これまでと同様に、SPFを記載される場合には、日本化粧品工業連合会の自主基準に則って測定し、算出した数値を記載されるようよろしくお願い申し上げます。

敬具

日本化粧品工業連合会SPF測定法基準<2011年改定版>

1. SPF測定法

ISO24444 Cosmetics — Sun protection test methods —  
*In vivo* determination of the sun protection factor (SPF) に基  
づき測定する。

2. SPF算出方法

ISO24444 に基づき測定し、得られた  $SPF_i$  の算術平均として  
求められた SPF の小数点以下を切り捨てた整数をもって表す。

ただし、SPF が 50 以上で、95%信頼限界の下限值が 51.0 以上  
の場合は SPF50+ とし、下限値が 51.0 に満たない場合は SPF50  
とする。

3. 本自主基準発効日

平成23年10月5日

以上